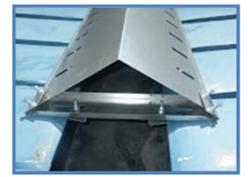


排水管の詰まり防止



スノーダクトカバーM型

2019/5/9 改

排水管の詰まり原因

▶積雪地域では、無落雪屋根に枯葉・ビニール袋が風により運ばれそれが、樋に入り排水管が詰まる原因となっております。

スノーダクトカバーM型は樋の幅が、18cmから28cmまでの範囲で取付が可能です。

▶樋の底に、カバーホルダーを取付金物で取付、その上にダクトカバーを横からスライドさせてボルトで固定します。

1. 優れた耐食性と耐久性

- 高耐食性の溶融亜鉛、アルミニウム、マグネシウム合金メッキ鋼板で、板厚は1mmを使用しています。

2. 取付が極めて簡単

- カバーホルダーを取り付け、その上にダクトカバーを横からスライドさせボルトで固定します。

3. 隙間の調整が簡単です

- 端部又は中央部での隙間の調整は、ダクトカバーをスライドすることにより可能です。

4. つなぎ目に隙間ができません

- つなぎ目に隙間が無く、ガタ付がありません。又、軽量でシンプルで丈夫です。

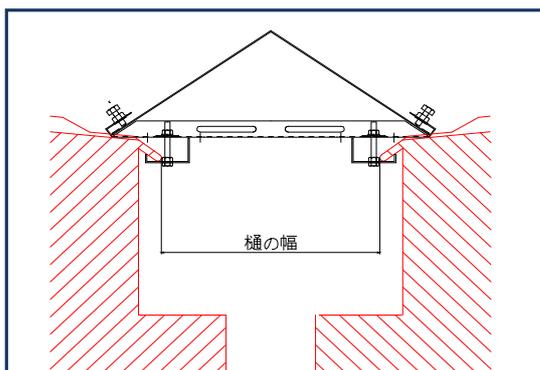


強風によるガタつき音や、雪の圧力による脱落に、十分考慮して設計されております。

スノーダクトカバー 製品仕様

※ カバーホルダーは、ダクトカバーより1個多く購入して下さい。

※ 購入時には樋の幅寸法を確認して下さい。



樋の幅寸法18cm～28cmまで取付ができます。

■ スノーダクトカバー標準価格 ■

ダクトカバー			カバーホルダー		
全長	90cm	全長	36cm	全幅	7cm
全幅	36cm	全幅	7cm	重量	0.2kg
重量	3.2kg	重量	0.2kg	税別価格	
税別価格		税別価格			

製造元

有限会社 北野仮設

〒003-0021 札幌市白石区栄通13丁目7-21
TEL011-795-1262 FAX011-795-1298

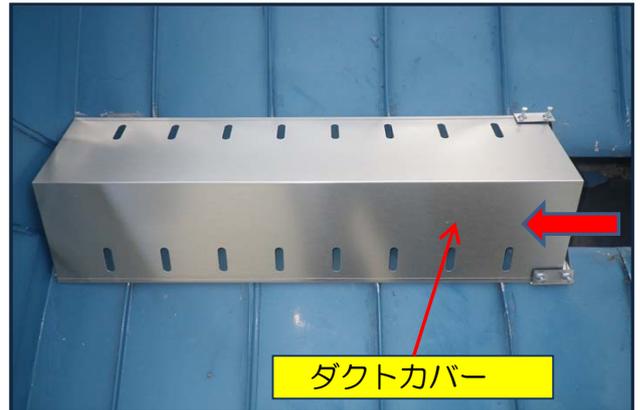
スノーダクトカバー組立手順



取付金物

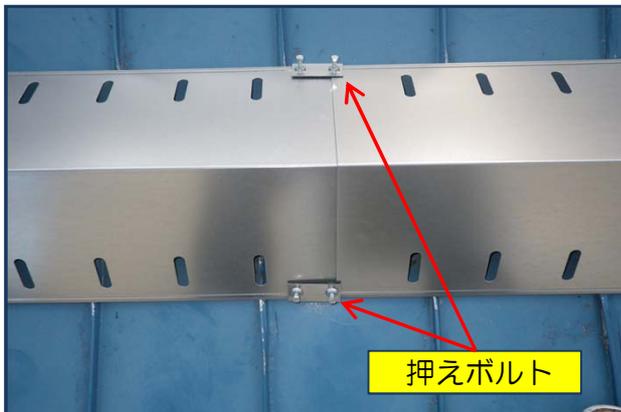
カバーホルダー

① 取付金物でカバーホルダーを固定する。



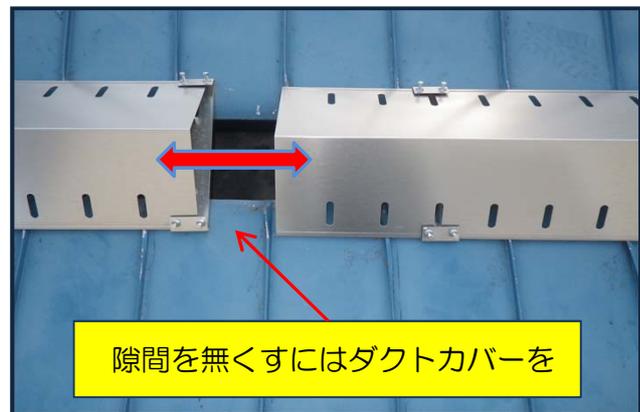
ダクトカバー

② カバーホルダーにダクトカバーを横から差し込む。



押えボルト

③ ダクトカバーを押えボルトで固定する。

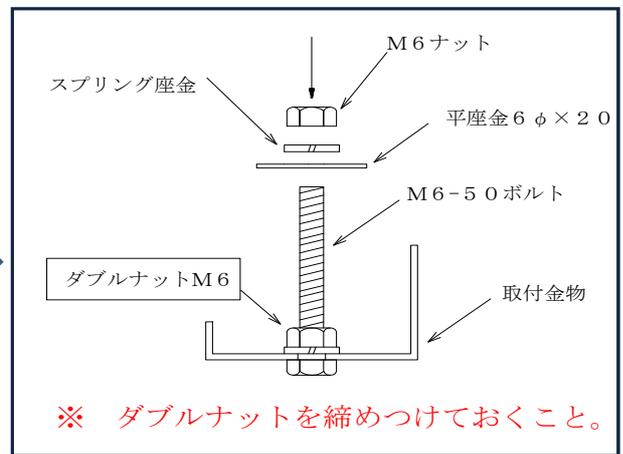


隙間を無くすにはダクトカバーを

④ 隙間の調整は任意の位置で調整できます。



取付金物の使い方



接合部の重ねは5~10mm程度にする。

組立要領

- ① ダクトカバーの押えボルトは、カバーホルダーの鉄板が、少し変形するまで、締めて下さい。
- ② ダクトカバーの隙間の調整は端部でも、中央部でも任意の位置で、調整ができます。
- ③ ダクトカバーの接合部の重ねは5~10mm程度となっておりますが、突合わせでも可能です。
- ④ 年に一回は押えボルトを緩め、ダクトカバーをスライドさせて、ダクト内部を点検して下さい。
- ⑤ インパクトレンチは使用しないで下さい。